



企業局のCO₂フリー電力をG20会場に供給します

長野県企業局は、水力発電所で生み出した、発電時に二酸化炭素が発生しない再生可能エネルギーの電力を、6月15日、16日に軽井沢プリンスホテルで開催される、G20関係閣僚会合「持続可能な成長のためのエネルギー転換と地球環境に関する関係閣僚会合」の会場に供給します。

これは、中部電力株式会社が、水力発電所の持つCO₂フリー価値を活用し、二酸化炭素排出量がゼロとなる「CO₂フリーメニュー」として、長野県企業局と自然電力株式会社(小布施水力発電所)の電力を活用するものです。

なお、電力供給にあたっては、中部電力の見える化技術により、会場で使われる電気が、どの発電所を活用しているのか、電源表示する予定です。

[\(中部電力、自然電力、長野県企業局「G20関係閣僚会合会場への長野県産CO₂フリー電力の供給について」\)](#)



長野県企業局 春近発電所(伊那市)



企業局	電気事業課
(課長)	青木 千明 (担当) 犬飼 惣一
電話	026-235-7375 (直通)
	026-232-0111 (代表)
F A X	026-235-7388
E-mail	kigyo@pref.nagano.lg.jp